

「地域のかかりつけ医 まるき内科クリニック」

“薬師かわら版”

発行者 院長 鈴木 慎二



待合室



待合室コーナーは、糖尿病の予防や改善に向けた情報をお伝えします。

◆ 初めてのインスリン療法 「インスリン療法導入のタイミングを逃さない！」

2型糖尿病では、一部の飲み薬を長期間服用していると、薬の効果が弱くなる場合があります。それは高血糖の持続によって糖毒性が起これ、すい臓の機能低下などが起き始めたためと考えられます。そのようなケースではインスリン注射薬を使用する場合があります。

インスリン注射薬で外部からインスリン不足を補ってあげると、血糖値がコントロールされて、すい臓の負担を軽くでき、糖毒性を取り除くことができます。その結果、すい臓のインスリン分泌能力が回復する場合があります。

糖毒性(とうどくせい)で疲労したすい臓に対して、効果が弱くなった飲み薬を使い続けることは、オーバーヒートした車に対してアクセルを踏み続けるようなものです。インスリン注射薬を用いるのは、車を止めてエンジンの熱を冷まし、再び車を動けるようにするためです。



「教えてください！」 問 「インスリンの注射は痛いですか？」

答 インスリン注射薬で用いる針は、採血などに使う針よりはるかに細く、ほとんど痛みを感じないものが使われています。

掲 示 板

○「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」が開催されます

- ・日時：平成28年10月16日(日) 10時半～
- ・場所：仙台市台原森林公園「健康の森広場」

ウォークラリーとは？ 数名のグループで参加者の体力に合わせ、コース図に従い、チェックポイントを探し、クイズを解きながら楽しく歩く競技です。

当日、栗原中央病院からバス(往復)が出ます。ご希望の方は当クリニックへお問い合わせください。

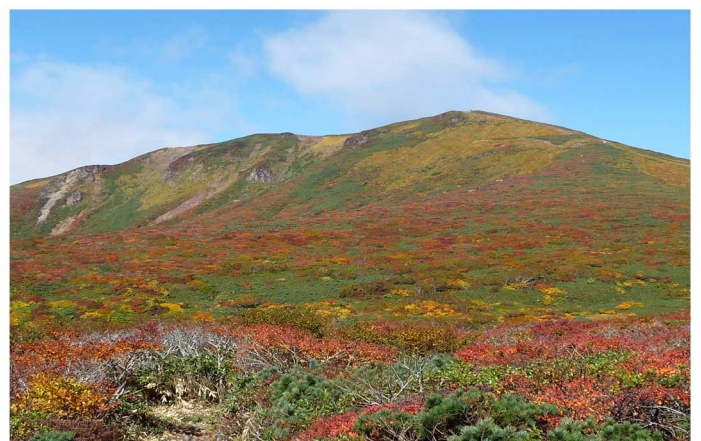
○インフルエンザ予防接種の実施

当クリニックでは、インフルエンザの予防接種を10月11日から始めます。

インフルエンザ予防のため、早目の接種をお願いいたします。

クリニック さんし
白衣の天使

栗原の母なる山「栗駒山」。9月中旬に頂上付近が紅葉し、約1ヶ月かけて麓の「駒の湯」まで色付きます。中腹の紅葉が絶景で、例年9月25日頃に見頃を迎えます。



(平成27年9月下旬・東栗駒コースから撮影)